

# 株式会社イワタ木工

「けん玉」の発祥地、広島県廿日市市の企業。デザイン製品としてのけん玉を提案し、デザイン業界のパリコレと称される「メゾン・エ・オブジェ」への出品を果たした。地元廿日市でも、「けん玉ワールドカップ」の発起人として地域活性化に貢献している。



株式会社イワタ木工  
代表取締役 岩田知真

## ■ 10分の1ミリメートルの精度で、デザイン性の高いけん玉を製造

世界遺産・宮島を擁する広島県廿日市市は、高い木工技術を有する企業が集積しており、また、廿日市市は「けん玉」発祥の地とされています。

その廿日市市で当社は、「木工ろくろ」による熊野筆のメイクブラシ（化粧筆）の軸を中心に生産してきましたが、その木工加工技術の強みを生かしてけん玉の製造もスタートしました。けん玉は、近年海外でもブームを呼んでおり、特にエクストリームスポーツの関係者の間で人気を博しています。2014年より廿日市市で「けん玉ワールドカップ」を開催しており、毎年海外からの参加者を増やしてきました。

このようにけん玉は、玩具からスポーツへと進化を遂げてきたのですが、わが社としてはさらに「オブジェ」としての展開を目指したいと考えました。わが社のけん玉の真髄は空目の美しさにあると考えています。10分の1ミリメートルの精度で加工した木肌は、手にした時にしっとりとした柔らかな質感を与え、独自の塗装技術により、球面に奥行きを感じさせる多層の色合いを与えています。このようにけん玉は、美術品としての価値もあると考え、使って愉しく、鑑賞しても愉しめるオブジェとしてのけん玉を提案したいと思いました。そんな中、ジェットロ広島の紹介で、インテリア・デザイン業界の最高峰とも言われるフランス・パリの見本市、「メゾン・エ・オブジェ」の開催を目指すことを決意しました。

## ■ 世界最高峰のデザイン見本市出品を通じ、オブジェとしてのけん玉を提案

「メゾン・エ・オブジェ」は出品希望者が多く、出展スペース確保が難しいことでも有名だと聞きましたが、けん玉のデザイン



空目の美しさが際立ち、手にした時にしっとりとした質感を与えている



「メゾン・エ・オブジェ」出展ブース

製品としての可能性、潜在顧客層の新たな獲得を追求するための良いチャレンジであると捉え、何とか出品できることとなりました。

出展に向け、2016年にジェットロの輸出有望案件支援サービスの採択を受けた後、1年にわたりジェットロ専門家と準備を進めました。まず注力したのは、製品のブランド化です。コンセプトの整理から始まり、既存ラインナップの見直し、デザイン性の高いカラー選定、パッケージの改良などを月1回の面談で練っていきました。「メゾン・エ・オブジェ」では、自社のイメージを限られた空間の中でいかに最大限表現するか、そのブースプレゼンテーションが肝心です。2017年の初出展時には、浮遊する無数のけん玉をイメージした大胆なディスプレイを配し、素朴ながらも洗練されたレイアウトとなるよう試作を重ねました。また海外での商談というのも初めての経験だったため、ジェットロが岡山で開催したデザイン商談会にも参加し、初めて海外バイヤーとの商談を経験するとともに、プライスリストの整備なども進めました。

「メゾン・エ・オブジェ」の会期中、ブースには欧州の大手百貨店や有名ブランド、ミュージアムショップ関係者らが多数立ち寄り、実際にけん玉を手にとってもらうことで、品質の高さを認めてもらい、受注も獲得することができました。出展を契機にスイスのブランド、フランクミュラーとのコラボレーションによるけん玉制作も実現しました。

とはいえブランドの確立は道半ばです。2018年の継続出展に向け準備を進めるとともに、海外での潜在的顧客層の開拓につなげていきたいと思っています。2019年はちょうどけん玉誕生100年目を迎えますので、けん玉作りを通じて誰もやってこなかったことにチャレンジし、世界に通用するブランドを構築していくことで、従業員にとって、当社で働くことが誇りと思ってもらえるようにしていきたいと思っています。

### ☞ 利用したジェットロのサービス

輸出有望案件支援サービス、展示会・商談会への出展支援、海外バイヤー招へい商談会

### ☞ ジェットロ活用のメリット

経験豊富で人脈もある専門家が1年以上かけてマンツーマンで指導してくれることは大変心強く、海外展開に向けての大きな足掛かりとなりました。「メゾン・エ・オブジェ」の出展に当たっては、海外バイヤーとの商談のみならず、専門家の事前アレンジのもと、他の出展企業との意見交換や、パリ市内でのデザインショップ等へのPRも効果的に行うことができ、自社製品の大きな手応えをつかむことができました。

### ジェットロ広島 所長代理 新居洋平

同社は、玩具からスポーツ、オブジェに至るまで、既存の製品を多角的な視点で捉え直し、ブランド化を図ることで新たな市場開拓を目指されています。発祥の地において「けん玉ワールドカップ」を開催するなど地域貢献への想いも強く、今後の展開が楽しみです。

株式会社イワタ木工 代表取締役：岩田知真

広島県廿日市市峠245-85 Tel:082-974-1558

<https://www.iwata-mokko.jp/>

従業員：34名 資本金：800万円

事業内容：けん玉、熊野化粧筆（メイクブラシ）の軸等の製作・販売

目的：輸出

対象国・地域：欧州